

新型コロナウイルス対策についての市の取り組み

現在、日本国内において感染が拡大している新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた、これまでの市の取り組みについて、お知らせします。

本市の新型コロナウイルス感染症への対応につきましては、去る1月31日(金)に、市長を本部長として構成する「第1回桶川市新型コロナウイルス対策会議」を開催し、4月13日(月)現在までに16回の会議を開き、庁内関係部署で情報共有を図るほか、全庁的に感染拡大防止対策に取り組んで参りました。4月7日(火)に政府対策本部より緊急事態宣言が発令されたことを受け、新たに条例に基づく市対策本部を設置し、対策本部会議という位置づけにて第17回の対策会議を開催しました。

本市のこれまでの取り組み状況ですが、市役所本庁舎を始めとする各施設などへの消毒液の設置、感染症予防対策や「新型コロナウイルス感染症県民サポートセンター」などの相談窓口の案内などを掲載したチラシを公共施設の窓口に置くほか、市ホームページや防災無線、防災メールなどを活用しての情報提供を行っています。

また、市が主催するイベントなどの中止や延期、市内公共施設の休館などを決定しましたが、緊急事態宣言が発令され、同日、県の「緊急事態措置」を受け、期間を5月6日(水・休)まで延長し、加えて、

グラウンドやテニスコートなどの屋外施設についても更なる感染拡大防止対策のため5月6日(水・休)までの期間、利用を休止しました。

このほか、国の要請に基づく小・中学校の臨時休業などについても、県の「緊急事態措置」を受け、期間を5月6日(水・休)まで延長しています。

このほか、マスクの入手困難な状況を受け、市内医療機関や、高齢者施設、保育施設、障害者サービス事業所、妊娠している方や、呼吸器系の医療機器を使用している方などへマスクの配布を行いました。

また、新型コロナウイルス感染症に関する国の緊急対策により、小学校の休業による放課後児童クラブの午前中からの開所や、保育施設における消毒液などの一括購入などの対策を実施しています。

今後も市民の皆様へ、市の対策などにつきまして、速やかな情報提供に努めて参りますので、ご理解ご協力をお願いします。



▲第4回対策会議の様子[2月27日(木)]

各種相談について

新型コロナウイルス感染症に関する相談窓口をご紹介します。

◆**新型コロナウイルス感染症に関する一般的な相談(感染症の予防に関すること、心配な症状が出たときの対応など)**

→埼玉県新型コロナウイルス感染症県民サポートセンター

☎0570-783-770(24時間受付)

※聴覚に障害のある人をはじめ、電話での相談が難しい人は、FAXを利用してください。

県保健医療政策課 FAX830-4808

鴻巣保健所 FAX048-541-5020

◆**DV(ドメスティック・バイオレンス)に関する相談**

→人権・男女共同参画課 ☎788-4908

◆**児童虐待に関する相談**

→全国共通ダイヤル189※24時間受付

埼玉県中央児童相談所 ☎775-4152

桶川市子ども家庭総合支援拠点(子ども未来課)

☎788-4946

◆**高齢者の相談**

→高齢介護課 ☎788-4940

地域包括支援センター

◆**生活困窮者自立支援に関する相談**

→社会福祉課 ☎788-4934

事業者の皆様へ

◆**新型コロナウイルス感染症の影響で資金繰りに困っている** →桶川市商工会 ☎786-0903

◆**新型コロナウイルス感染症に関する金融相談** →関東財務局相談ダイヤル ☎048-615-1779

◆**新型コロナウイルス感染症による小学校休業等対応助成金関係**

労働者を雇用する事業主・委託を受けて個人で仕事をする人

→学校等休業助成金・支援金等相談コールセンター ☎0120-60-3999

◆**雇用調整助成金について** →ハローワーク大宮 ☎048-667-8609

※なお、国の経済対策や各支援事業の詳細は、ホームページをご覧ください。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の取り組みについて

詳しくは ☎健康増進課 ☎786-1855

市長からのメッセージ

市では、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、これまで、外出自粛要請や市主催事業の中止・延期、市内公共施設等の利用休止、小・中学校の休業、医療機関・高齢者施設・その他各種施設へのマスクの配布等、様々な取り組みを実施すると同時に、ここ数か月、日々刻々と変化する状況に対する速やかな対応と、市民の皆様への情報発信に努めてまいりました。

広報の発行に際しましては、記事の入稿から印刷、配布まで時間を要することから、迅速な情報発信については、市のホームページ等で、随時対応してまいりましたが、この度、これまでの市の取り組みや方針等について掲載いたしましたので、ご覧いただけましたら幸いです。

市民の皆様には、大変ご不便をお掛けいたしておりますが、この難局を乗り越え、一日も早く平穏な市民生活を取り戻すことが出来るよう、市といたしましても感染拡大防止に全力で努めてまいりますので、市民の皆様のご理解とご協力を賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

緊急事態措置に対する桶川市の基本方針(4月8日時点の発表)

国の「緊急事態宣言」、県の「緊急事態措置」を受け、首都圏のベッドタウン都市である本市としても急激な感染拡大やクラスター連鎖が発生しないよう、首都圏一体となった取り組みであるヒトの移動に伴うリスクを軽減するための様々な対策を、5月6日(水・休)まで講じることとします。

《市の対策》※抜粋

公共施設・屋外施設・指定管理者

5月6日(水・休)までの間、主催の講座・事業を中止するとともに、原則休館、休止します(指定管理へも同様の対応を要請)。

保育所・放課後児童クラブ

通常通り運営しますが、今後、感染の拡大傾向が見られた場合は保育の提供を縮小し、また、施設の従事者や利用者等に感染者、濃厚接触者等が確認された場合は、施設を閉じることがあります。(※4月9日付けで、各保護者に在宅保育を改めて文書にてお願いしました。)

小・中学校

5月6日(水・休)まで臨時休業とします。また、現在実施している臨時休業に伴う市内小学校での児童の受け入れについて、感染の拡大傾向が見られた場合などは、保育所などと同様の対応とします。

《市民の皆様へのお願い》※抜粋

○不要不急の外出の自粛をお願いします。

○「密閉」、「密集」、「密接」の3つの密がそろう場への外出や集まりへの参加の自粛をお願いします。

○手洗いや咳エチケットの徹底をお願いします。

○イベントや集会等については、開催の中止や延期をお願いします。

○保育所および放課後児童クラブならびに小学校での児童の受け入れについては、できる限り在宅での対応をお願いします。

※詳細は、市ホームページを確認してください。

新型コロナウイルス感染症に関する情報





犬と猫の正しい飼い方



詳しくは ☎ 環境課 ☎ 788-4924

飼い主には、動物が健康で快適に暮らせるようにするとともに、社会や近隣に迷惑を及ぼさないようにする責任があります。以下のことを確認しましょう。

犬の飼い主が守るべきこと

- 鳴き声が他人の迷惑にならないように注意しましょう。
- 散歩中にしたふんは持ち帰り、尿は洗い流すなど後始末を必ず行いましょう。
- 屋外に犬を連れていくときは必ずリードを付け、短く持ち、周囲に配慮しましょう。

猫の飼い主が守るべきこと

屋内飼育

「ふん尿により悪臭がする」「ごみ置き場を荒らされる」「車を傷つけられる」「鳴き声がうるさい」など周囲の人の迷惑にならないようにしてください。

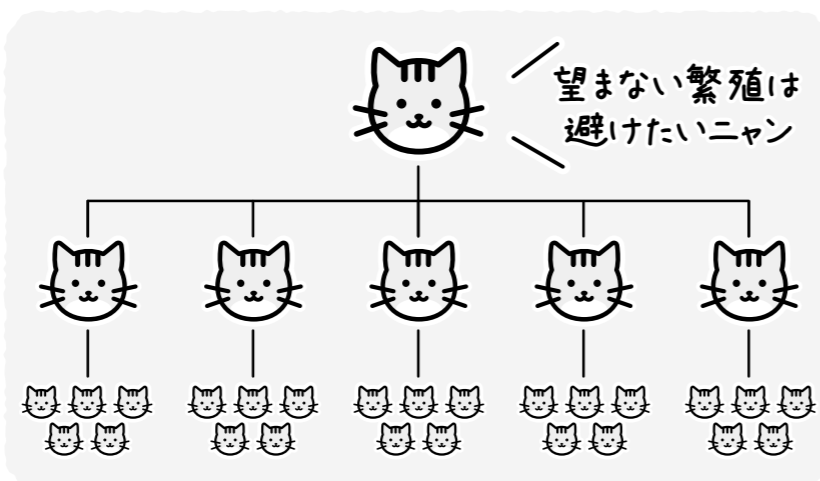
不妊・去勢手術

不妊・去勢手術をしないと、飼い主の知らない間に子猫が生まれることがあります。猫は年に3回以上、出産が可能です。1回の出産で5匹前後生まれるため、1匹のメス猫から1年後には20匹以上に増えてしまうこともあります。

また、不妊・去勢手術には、病気の予防やストレスの軽減、発情に伴う異常な行動がなくなるなどの効果もあります。

名札

首輪や迷子札、マイクロチップを付け、飼い猫だと分かるようにしましょう。迷子になった場合、身元確認ができます。



野良猫の世話について

「かわいそう」という気持ちは大切ですが、「エサやり」だけで、食べ残しの片付けや、排せつ物の処理などを行わないと近隣住民の迷惑になります。

また、不妊・去勢手術など適切な管理を行わないと「エサやり」が野良猫同士の繁殖につながり、結果として、交通事故や感染症のまん延など、不幸な猫を増やすこととなります。安易な「エサやり」はやめましょう。

彩の国動物愛護推進員に相談しよう!

彩の国動物愛護推進員は、動物愛護に関する分野で経験や技能を有するボランティアです。野良猫のTNR活動(*)、子犬や子猫の譲渡の支援など動物問題を解決するための相談に応じてくれます。

(*TNR活動とは…
野良猫を捕まえて(Trap)、不妊・去勢手術を施し(Neuter)、捕まえた場所に戻し(Return)、野良猫が増えないようにする活動のこと

詳しくは ☎ 県生活衛生課 ☎ 830-3605

中止・延期が決定しているイベントなど



新型コロナウイルスの感染が拡大している状況から、全ての参加者および関係者の安全確保を優先し、中止・延期が決定しているイベントなどは、次の通りです。

※4月13日現在

事業名	とき	問合せ
彩の国ふれあいピック春季大会	5月3日(日・祝) アーチェリー 5月10日(日) ボウリング、卓球(STT) 5月17日(日) 陸上競技、水泳、 フライングディスク 5月23日(土) 卓球、ポッチャ	障害福祉課 ☎788-4936
2020おけがわ春のふれあいフェスタ	5月10日(日)	生涯学習文化財課 ☎788-4970 社会福祉協議会 ☎728-2221 環境課 ☎788-4925
桶川市公立保育所園庭開放	5月12日(火) 5月19日(火) 5月26日(火)	北保育所 ☎771-2014 坂田保育所 ☎728-4653 日出谷保育所 ☎787-0593
桶川市公立保育所あそぼう会	5月13日(水) 5月20日(水)	鴨川保育所 ☎786-1437 坂田保育所 ☎728-4653 北保育所 ☎771-2014 日出谷保育所 ☎787-0593
議会報告会	5月16日(土)	議会事務局 ☎788-4963
子育て講座「原公園での春のミニミニ運動会」	5月27日(水)	子ども未来課 ☎788-4944
子育て講座「絵具遊びを楽しもう」	5月28日(木)	子ども未来課 ☎788-4944
桶川公民館第33回サークル発表会	5月30日(土)・31日(日)	桶川公民館 ☎772-3888
市および地域包括支援センター主催「介護予防教室」	5月未定 ※6月以降は未定	高齢介護課 ☎788-4938
第1回子育て支援講習会～ファミリー・サポート・センター～	6月1日(月)・8日(月)・15日(月)	子ども未来課 ☎788-4944
お口の健康まつり2020in 桶川	6月7日(日)	健康増進課 ☎786-1855
「第5回8020よい歯のコンクール」	6月7日(日)	健康増進課 ☎786-1855
子育て講座「歯と口の健康週間講演会」	6月16日(火)	健康増進課 ☎786-1855
坂田保育所・離乳食体験講座「楽しくおいしく離乳食体験」	6月24日(水)	保育課 ☎788-4947

【延期】 ※延期時期については未定です。

事業名	とき	問合せ
老人福祉センター「趣味のつどい講座(6月開講)」	6月1日(月)～17日(水)	老人福祉センター ☎728-1122
金婚式典	6月28日(日)	老人福祉センター ☎728-1122

【その他】

事業名	対象	内容	問合せ
健康長寿いきいきポイント事業	登録ぶっくの更新期限が、令和2年4月および5月未までの人	登録ぶっくの更新やポイント交換期間の延長をします。交換時期は、状況を見て、はがきなどでお知らせします。	高齢介護課 ☎788-4938

〈広告〉

草津温泉・源泉かけ流しの宿 ★保養契約施設 ★送迎バスプラン有り http://www.kusatsu-gpp.com/ 群馬県吾妻郡草津町 草津グリーンパークパレス ☎0279-88-3960	応徳温泉・古民家・囲炉裏の宿 ★送迎バスプラン有り http://www.hanamame-kuni.com/ 群馬県吾妻郡中之条町 お宿 花まめ ☎0279-95-3650	緑豊かな憩いの宿 ★八丁湖展望風呂 ★保養契約施設 ★送迎バスプラン有り http://www.friend-yoshimi.co.jp/ 埼玉県吉見町 フレンドシップ・ハイツよしみ ☎0493-54-2030	天空の湖に映る満天の星 ★5月下旬～11月 ★ハンガロー ★テント ★デイキャンプ有 手ぶらでキャンプ! https://nozorikocamp.com/ 群馬県吾妻郡中之条町 野反湖キャンプ場 ☎0279-82-1180
---	--	--	--

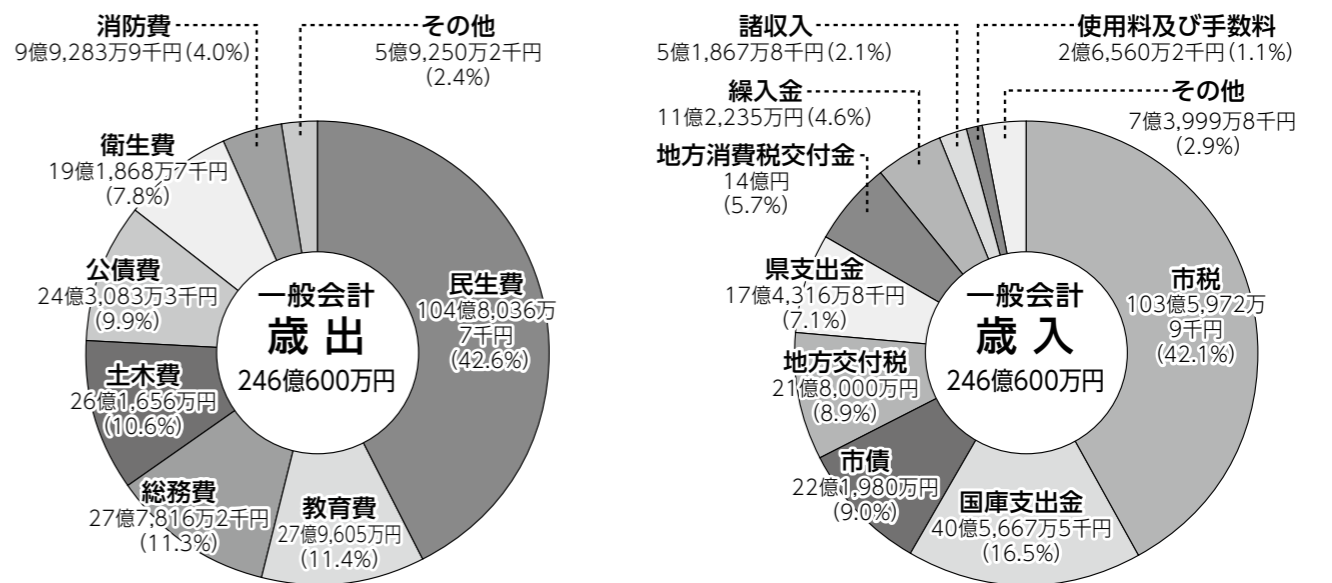
夢と希望を未来へ

— 令和2年度施政方針と予算のあらまし —

詳しくは☎財政課☎788-4905

2月21日(金)から開催された3月定例会市議会で、令和2年度当初予算案が可決されました。予算総額は、一般会計、特別会計、公共下水道事業会計を合わせて402億686万8千円で、前年度に比べると1.9パーセントの増額となっています。

当初予算のあらまし



会計別の予算

(単位: 千円)

会計名	予算額	前年度比
一般会計	24,606,000	2.3%
特別会計	国民健康保険特別会計	7,373,000 △ 1.8%
	介護保険特別会計	5,670,000 5.7%
	後期高齢者医療特別会計	1,129,000 5.4%
公共下水道事業会計	1,428,868 △ 1.6%	
合計	40,206,868	1.9%

小数点第2位を四捨五入

歳入

歳入総額は、246億600万円で、前年度より2.3%増加しています。歳入で最も多いのは、市税(市民税、固定資産税など)で42.1%を占め、103億5,972万9千円を占めます。次に多いのが国庫支出金で40億5,667万5千円となっています。以下、市債、地方交付税、

歳出

県支出金、地方消費税交付金と続いています。歳出総額も歳入と同じ246億600万円です。歳出で最も多いのは、民生費の42.6%、104億8,036万7千円を占め、次に、教育費を占め、11.4%、27億9,605万円、以下、総務費、土木費、公債費、衛生費、と続いています。

一般会計内訳

令和2年度 施政方針(要旨)



桶川市長 小野克典

令和2年度は、「桶川飛行学校平和祈念館」のオープンのほか駅東口整備事業や道の駅整備事業など新たな時代に向けたまちづくりを着実に進めてまいります。

また、これまで広域で進めてきたごみ焼却施設の建設に向けた9市町村からなる一部事務組合が解散となりますことから、今後は、桶川市のごみ行政の在り方について、慎重かつスピード感をもって検討してまいります。当市の財政状況につきまし

ては、社会保障経費や市債の償還などの義務的経費や施設の更新に係る経費などが今後増大していく見込みで、大変厳しい時代を迎えております。しかしながら、将来を見据えた持続可能なまちづくりを進めて行く上で、取り組まなければならない課題は多く、厳しい財政状況にあっても事業を計画的に推進することが求められております。

令和2年度の市政運営に当たりましては、厳しい財政運営が見込まれる状況にあっても、「桶川市第五次総合振興計画」の実現と、「夢と希望を未来へつなぐまちづくり」の推進に向け、必要な施策をスピード感を持って展開して

いかなければなりません。

そのため、当初予算の編成に当たりましては、中長期的な施策展開を見据え、5つの重点分野として「安心安全で利便性の高いまちづくりの推進」、「子どもが輝き、安心して子育てができるまちづくりの推進」、「高齢者が健康でいきいきと暮らせるまちづくりの推進」、「にぎわいや活力に満ちあふれる元気なまちづくりの推進」そして「新たな時代に向けたまちづくりの推進」を位置づけ、優先的に予算措置を講ずるものでございます。

令和2年度も「桶川市第五次総合振興計画」の将来都市像である「みんなでつくり育む活気あふれる交流拠点都市おけがわ」の実現に向け、夢と希望を未来へつなぐ持続可

本方針は2月21日(金)の3月定例会で発表しましたものをまとめたものです。令和2年度の予算については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大以前に編成されたものであり、今後、新型コロナウイルス感染症に関する国の経済対策や県の対応状況等に応じ、市としても、迅速な措置を講じてまいります。

(各分野の個々の事業の詳細につきましては、次のページ以降に掲載しておりますのでご参照ください。)

今年度の主要事業をお知らせします

だれもが主役の桶川をつくる

【参画・協働】

○市制施行50周年記念事業

1,053万8千円
市制施行50周年を記念して式典を実施するほか、市勢要覧、記念誌、エコバックなどの記念グッズを作成し、広く情報を発信します。



▲市制施行50周年記念ロゴマーク

○男女共同参画推進事業

129万2千円
「第四次桶川市男女共同参画基本計画」の着実な推進に向け、市民や関係機関と連携しながら、審議会等への女性の積極的な参画の推進や男女共同参画コーナー「アソシエ」の利用促進を図ります。

○地域コミュニティ推進事業

4,595万8千円
地域コミュニティの推進を図るた

め、各種コミュニティ推進団体へ補助金を交付するなど、町会・自治会等が行うコミュニティ活動を積極的に支援します。

○市民活動サポートセンター運営事業

373万4千円
市民と行政による協働のまちづくりを推進するため、市民団体の活動や協働事業の拠点として、市民活動サポートセンターを運営します。

○協働提案事業補助金

100万円
市民活動の活性化や市民と行政による協働のまちづくりを推進するため、協働提案事業実施団体に補助金を交付します。

○坂田コミュニティセンター運営事業

8,248万3千円
地域コミュニティの醸成を図り、市民の交流や活動の場として活用するため、坂田コミュニティセンターを運営します。

生きる力を育み
次代に繋げる桶川をつくる

【教育・文化】

○小中学校老朽化対策事業

8億4,640万円
「桶川市学校施設老朽化対策基本計画」に基づき、日出谷小学校、桶

川中学校および加納中学校のトイレ等改修工事を実施します。これにより市内11校すべての小中学校のトイレ改修が完了します。

○学校プール民間委託事業

359万8千円
中学校のプール授業について、天候に左右されない安定的な授業を実施しつつ、生徒の水泳技術の向上や長期的なプール維持管理経費の削減を図るため、民間事業者の施設を利用した授業を試行的に実施します。

○学校給食費公会計化事業

1億7,473万7千円
学校給食費の管理におけるより高い会計の透明性の確保を図るとともに、教職員の業務負担の軽減を図ることを目的とし、学校給食費の公会計化を令和2年度2学期から実施します。

○埼玉県レクリエーション大会事業

40万円
毎年県内の自治体を会場として開催されている埼玉県レクリエーション大会について、令和2年度は桶川市を会場に実施します。

○コミュニティ・スクール事業

45万8千円
令和元年度に開始した加納小学校および川田谷小学校に加え、新たに桶川東小学校、桶川西中学校、加納中学校の3校に「学校運営協議会

ます。令和2年度は、市施行の駅東口駅前広場の詳細設計および整備に必要となる用地の取得、市道11-1号線（中仙道線交差点付近）の用地の取得を進めていきます。

○駅自由通路改修事業

2億4,037万8千円
桶川駅利用者の利便性の向上を図るため、令和元年度から2か年で実施している駅自由通路の外壁や内装などの改修を引き続き実施します。

○坂田寿線整備事業

1億5,450万円
歩行者などの安全を確保するため、坂田寿線の整備を行います。令和2年度は、年度内の整備完了を目指して、引き続き道路整備工事を行います。

○道の駅推進事業

3,219万3千円
地域の魅力発信・産業の振興・災害時の防災拠点となる「道の駅」を整備するため、令和元年度に引き続き整備事業者選定等支援委託を実施し、設計・工事・維持管理・運営を一括して行う事業者の選定を進めていきます。

【健康・福祉】

共い支え合いのまち
喜らせる桶川をつくる

○子ども家庭総合支援拠点設置事業
364万4千円
子どもとその家庭等の子育てに関する相談や適切な支援並びに、児童虐待対応における相談支援の体制および専門性の強化を図るため、子ども家庭支援員や虐待対応専門員を配置し、安心して子育てができる環境づくりを進めます。

○小児インフルエンザ予防接種助成事業

158万円
子育て世帯の経済的負担軽減と、インフルエンザ感染による重症化や合併症の発症を予防するため、小児用インフルエンザ予防接種費用の一部を助成します。

○保育士確保事業

959万4千円
保育を支える保育士の確保のため、民間保育所などが保育士の宿舎を借り上げるための費用の一部を補助し、安定的な保育サービスの提供を図ります。

を設置して「コミュニティ・スクール」とし、学校と地域・保護者が連携・協働した「地域とともにある学校づくり」を目指します。

○桶川飛行学校平和祈念館管理運営事業

969万8千円
復元整備された文化財建造物である建物5棟（守衛棟、車庫棟、兵舎棟、便所棟、弾薬庫）を「桶川飛行学校平和祈念館」とし、令和2年度の夏に開館します。

○べに花の郷づくり事業

723万9千円
べに花をシンボルとした個性あるまちづくりを推進するため、べに花の咲き誇る景観づくりをはじめとする啓発事業を展開します。

○計画的で将来を見据えた桶川をつくる

【行政運営】

○総合振興計画策定事業
1,389万8千円
まちづくりと行政運営の方向性を示し、計画的に施策の推進を行う必要があるため、総合的な市政運営のための指針として令和3年度を初年度とする次期計画を策定します。

○広報事業

2,246万1千円
市民の身近な情報源として広報誌や公式ホームページの更なる充実を図り、より分かりやすい情報発信に努め、開かれた市政の実現を目指します。

○桶川東放課後児童クラブ整備事業
1億3,855万円
待機児童対策として、桶川東放課後児童クラブの受入児童数の拡大を図るため、本室建替工事を実施します。

○災害時聴覚障害者支援事業

13万2千円
災害発生時、聴覚に障害のある人が必要な支援を求めていることを周囲に知らせるための支援用バンドナを作成するとともに、周知・啓発活動を実施します。

○住宅用新・省エネルギー機器設置費補助金

600万円
住宅用新・省エネルギー機器の設置に対し補助することで、環境への負荷の少ないクリーンエネルギーの普及促進を図ります。

○防災行政無線デジタル化事業

7,814万円
高度情報化に対応した防災情報システムの構築を図るため、令和元年度からの2か年で実施している防災行政無線のデジタル化工事を引き続き実施します。

【市民生活】

環境にやさしく安心・安全に住み続けられる桶川をつくる

○市内循環バス運行事業
7,082万8千円
交通空白地域の解消、高齢者等交通弱者の移動手段の確保、駅へのアクセス性の向上など利用者ニーズに合った利便性の向上を図るため、「桶川市内循環バス再編計画」に基づき、新たなルート、運賃で試験運行を実施します。

○ゾーン30事業

600万円
生活道路における歩行者や自転車の安全な通行を確保するため、埼玉県警察と連携し、一定区域を最高速度30キロの交通規制に併せて交通安全対策を実施します。

○土地区画整理推進事業

1億1,500万円
良好な市街地の形成を図るため、土地区画整理事業を施行する上日出谷南特定土地区画整理事業について、調整池の整備を進めるとともに、事業の進捗が図れるよう支援します。

○駅前広場や駅東口通り線などの整備を進めながら、安全で、にぎわいのある桶川駅東口周辺地区を目指し

○駅前広場整備事業

4億8,320万2千円
駅前広場や駅東口通り線などの整備を進めながら、安全で、にぎわいのある桶川駅東口周辺地区を目指し

【まちづくり・都市基盤】

みどりと調和した
喜らしやすい桶川をつくる

○道の新緑整備事業
3,219万3千円
地域の魅力発信・産業の振興・災害時の防災拠点となる「道の駅」を整備するため、令和元年度に引き続き整備事業者選定等支援委託を実施し、設計・工事・維持管理・運営を一括して行う事業者の選定を進めていきます。

【産業】

○道の駅推進事業
3,219万3千円
地域の魅力発信・産業の振興・災害時の防災拠点となる「道の駅」を整備するため、令和元年度に引き続き整備事業者選定等支援委託を実施し、設計・工事・維持管理・運営を一括して行う事業者の選定を進めていきます。

【健康・福祉】

○子ども家庭総合支援拠点設置事業
364万4千円
子どもとその家庭等の子育てに関する相談や適切な支援並びに、児童虐待対応における相談支援の体制および専門性の強化を図るため、子ども家庭支援員や虐待対応専門員を配置し、安心して子育てができる環境づくりを進めます。

※各事業は主なものの概要、順不同です。

平成30年度財務書類(一般会計)から見る市の財政状況

平成28年度決算から「統一的な基準」に基づき、財務書類を作成し公表しています。なお、詳細については市ホームページに掲載しておりますのでご覧ください。

詳しくは☎財政課 ☎788-4905

①貸借対照表

貸借対照表は、基準日時点において桶川市が住民サービスを提供するために保有している財産(資産)と、その資産をどのような財源(負債・純資産)で賄ってきたかを総括的に対照表示した一覧表です。たとえば、学校や道路などの整備にいくらお金を使って、どれだけの資産が蓄えられたか、それらを整備するための負債がどれだけあるのかなどを明らかにするものです。

資産	605億円	負債(将来世代が負担する金額)	285億円
内訳		純資産(これまでの世代が負担した金額)	320億円
有形固定資産等 (道路、公園、学校などの土地や建物)	570億円		
投資その他の資産 (基金、出資金、長期延滞債権など)	15億円		
流動資産	20億円		

資産は605億円あり、そのほとんどは学校、庁舎などの事業資産や道路、公園などのインフラ資産です。その資産はこれまでの世代が負担してきた純資産320億円と、将来世代が負担する地方債等の負債285億円を原資としています。

②行政コスト計算書

1年間の資産形成に結びつかない行政サービスに係る費用と、その行政サービスの直接対価として得られた使用料・手数料などの収益を対比させたものです。

経常費用	202億円
経常収益(使用料・手数料等)	9億円
純経常行政コスト	193億円
臨時損益	0億円
純行政コスト	193億円

経常費用は202億円で、行政サービスの対価として市民が負担した経常収益は9億円となり、純行政コストは193億円となりました。

④資金収支計算書

1年間の資金の増減を、「業務活動収支」「投資活動収支」「財務活動収支」の3区分にわけ、どのような活動に資金が必要であったかを示しています。

前年度末資金残高	4.9億円
本年度資金収支額	△0.1億円
業務活動収支	7.1億円
投資活動収支	△10.2億円
財務活動収支	3.0億円
本年度末歳計外現金残高	0.7億円
本年度末現金預金残高	5.5億円

本年度資金収支額は300万円のマイナスであり、本年度末現金預金残高は5.5億円となりました。

③純資産変動計算書

貸借対照表の純資産が1年間でどのように変動したかを示したもので、今までの世代が負担した額の変動を表したものです。

前年度末純資産残高	317億円
本年度純資産変動額	3億円
純行政コスト	△193億円
財源(税金等、国庫等補助金)	189億円
その他	7億円
本年度末純資産残高	320億円

本年度純資産は、純行政コスト193億円に対し、財源及びその他が196億円となり、前年度より3億円の増加となりました。

市民1人あたりにするといくら?

資産	80万円
負債	38万円
純資産	42万円
行政コスト	26万円

人口75,388人(平成31年3月31日現在)

「統一的な基準」とは?

これまでは、各自治体が様々な基準に基づき財務書類を作成していましたが、同じ基準でないため、自治体間の比較が難しいなどの課題がありました。このため、平成26年度に国から「統一的な基準」が示され全国の自治体に対し、この基準に沿った財務書類を作成するよう求められています。

人事異動

市長部局

令和2年4月1日付け (一)は旧職名

■部長級

総務部長(昇格)
角 裕司【総務部副部長

都市整備部長(昇格)
沖田 圭一【都市整備部副部長

企画財政部副部長
兼「ごみ処理広域化調整担当」
本庄 英樹【企画財政部副部長】

総務部副部長兼総務課長
野口 誠一【埼玉中部資源循環組合

会計管理者兼会計課長
野原 悦子【健康福祉部副参事

企画財政部企画調整課長
兼「ごみ処理広域化調整担当」
向井 一哲【企画財政部

企画財政部財政課長
兼「ごみ処理広域化調整担当」
矢代 雅之【企画財政部財政課長】

総務部契約管財課長(昇格)
山岸 敦博【総務部契約管財課

市民生活部自治文化課長
兼桶川市市民活動サポートセンター所長

兼桶川市消費生活センター所長
田村 英与【総務部総務課長

市民生活部桶川飛行学校平和祈念館長
兼選挙管理委員会事務局局長

市民生活部桶川飛行学校平和祈念館長
関根 訪【歴史民俗資料館長

市民生活部環境課長
兼川田谷公民館長

市民生活部リサイクル推進課長
兼「ごみ処理広域化調整担当」

市民生活部環境課長
兼「ごみ処理広域化調整担当」

市民生活部道の駅整備課長
兼「ごみ処理広域化調整担当」

市民生活部道の駅整備課長
兼「ごみ処理広域化調整担当」

健康福祉部高齢介護課長
兼「ごみ処理広域化調整担当」

健康福祉部桶川市児童発達支援センター
兼「ごみ処理広域化調整担当」

健康福祉部桶川市児童発達支援センター
兼「ごみ処理広域化調整担当」

健康福祉部桶川市児童発達支援センター
兼「ごみ処理広域化調整担当」

健康福祉部保育課長
兼放課後児童クラブ所長(昇格)

植木 明伸【都市整備部

都市計画課副課長
兼都市計画係長

都市整備部都市計画課長(昇格)
兼企業立地支援係長

朝香 学【都市整備部建築課副課長

都市整備部道路河川課長(昇格)
兼営繕・住宅係長

谷島 貴【都市整備部

都市整備部道路河川課副課長
兼整備推進課主幹

坂巻 達也【都市整備部下水道課長

都市整備部建築課主幹
兼営繕・住宅係長(昇格)

郷 久博【市民生活部

都市整備部下水道課長
兼計画係長

稲橋 雅史【都市整備部

都市計画課長

公民館長兼桶川公民館長

平石 浩【市民生活部自治文化課長

兼桶川市市民活動サポートセンター所長

歴史民俗資料館長兼川田谷公民館長

粒良 紀夫【公民館長

兼桶川公民館長

令和2年4月1日付 **採用者**

■副部長級

教育部副参事兼学校支援課長

杉山 由美子【桶川市立桶川中学校教頭

教育部副参事

赤羽 広美【桶川市立桶川東小学校教頭

令和2年3月31日付 **退職者**

■部長級

堀口 守【理事兼総務部長

白根 勉【都市整備部副部長

安田 直弘【会計管理者兼会計課長

■副部長級

埼玉県へ帰任

阿久津 裕一【教育部学校支援課



桶川市スポーツ功労顕彰の推薦募集

詳しくは ☎ スポーツ振興課 ☎ 788-4972

目的▶

桶川市のスポーツ推進および競技力の向上を図るため、全国大会、関東大会またはその他これらに準ずる大会（以下「スポーツ大会」という。）に出場し、優秀な成績を収めた人を顕彰し、その功績をたたえることを目的とします。

授賞式日時・場所▶

11月8日(日)・市民ホール（予定）※時間は未定

推薦方法▶

「桶川市スポーツ功労顕彰推薦書」と各大会で授与された賞状と開催要項・プログラムの写しなどの参考資料を添えて、9月30日(水)までに、スポーツ振興課へ提出してください。

※9月の大会に出場する場合は、事前に連絡してください。

対象▶

- ① **個人** ▶市内に在住、在学または在勤する人
- ② **団体** ▶市内に事務局を置くもの
- ③ **令和元年10月1日から令和2年9月30日までに**出場した人
- ④ ①～③の条件を満たし、表に該当する人

※桶川市スポーツ大会出場奨励金の交付を受けた人は、教育委員会で把握していますので申請の手続きは必要ありません。

※一度顕彰を受けた人は、受賞から5年間は顕彰を受けることができません。ただし、顕彰された対象以上の実績がある場合は受けることが可能です。

※スポーツ大会とは、各省庁または日本スポーツ協会加盟団体が主催する競技大会であって、県大会などの予選または標準記録を経て出場するものをいいます。

区分	対象者
小学生	県民総合スポーツ大会競技部門の優勝者、関東大会出場者、全国大会出場者
中学生	県民総合スポーツ大会競技部門の優勝者、学校体育大会競技部門の優勝者、県選手権大会および新人戦の優勝者、関東大会・関東選手権の出場者、全国大会出場者
高校生	県民総合スポーツ大会競技部門の優勝者、学校体育大会競技部門の優勝者、県選手権大会および新人戦の優勝者、関東大会・関東選手権の出場者、全国大会出場者
大学生	県選手権の優勝者、関東大会・関東選手権の出場者、全国大会出場者
一般	県民総合スポーツ大会競技部門・県選手権の優勝者、関東大会出場者、全国大会出場者
全体	国または地方公共団体が主催・共催・後援、または協賛している全都道府県または全国を対象とした大会の優勝者



桶川市青少年文化活動奨励顕彰の推薦募集

詳しくは ☎ 生涯学習文化財課 ☎ 788-4970

目的▶

青少年の文化芸術活動に対する意欲の高揚を図り、もって市民文化の向上および発展に資するため、日頃の文化芸術の分野における活動において顕著な活動をし、優れた実績を収めたことにより、他の模範となる方を顕彰し、その功績をたたえることを目的とします。

授賞式日時・場所▶

11月8日(日)・市民ホール（予定）※時間は未定

推薦方法▶

校長、団体の代表者または児童生徒の保護者などは「桶川市青少年文化活動奨励顕彰推薦書」に作品、記録写真、実績記録の写しなどの参考資料を添えて、6月12日(金)までに生涯学習文化財課へ持参してください。

対象▶

- ① 市内の小学校、中学校もしくは高等学校の児童生徒または当該児童生徒によって構成された団体
- ② 市外の小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校もしくは高等専門学校に通学する桶川市内に住所を有する児童生徒または当該児童生徒によって構成された団体
- ③ ①または②の条件を満たし、平成31年4月1日から令和2年3月31日までに全国、埼玉県内のコンクールなどで優秀な成績をあげた人

※過去5年以内に顕彰を受けた人は今年度、顕彰を受けることができません。ただし顕彰された対象より上位の実績がある場合は受けることが可能です。